

～男女がよきパートナーとしてともに築くゆとりと活力ある武雄市をめざして～

男性の家事参画

佐賀県の男性の家事参画時間は33分（全国46位）です。（平成18年社会生活基本調査より）武雄市の男性はどう家事に参画しているのでしょうか？武雄市男女共同参画推進市民会議広報部会委員がインタビューしました。

企画部
男女参画課
23-9141
担当:元澤



Q&A 質問

- ① 主にどのような家事に参画されていますか？
- ②-1. 子育てで困っていることは？
- ②-2. 子育てで協力していることは？
- ③ お互いの人生を尊重していくためのコツは？



本人、妻、息子(4歳)、息子(4歳)

20代

- ① 子どもが家の中を散らかすので、その片付けや皿洗い
- ②-1 子どもが突発的な病気の時、熱があっても元気であれば預かってくれる保育園などサポート体制が理想。
- ②-2 オムツ替え、ミルク、半分の役割分担

父母、本人、娘

50代

- ① 朝食準備、アイロンがけ、ごみだしなど
- ②-1 小さいときは色々あったが、今は自分のことは自分でするのであまり無いが、母親みたいに相談にのれないことが心苦しい
- ③ 「思いやりとゆっくり」

・夫、本人(第3子妊娠)、娘(4歳)、娘(2歳)
～妻から夫へ～

30代

夫は勤務時間の関係で子どもたちに会えるのは、朝の1時間もないくらいです。
夫の趣味はお菓子作りです。夫は子ども達のためにバースデイケーキなどを作ってくれています。つわりを気遣って、卵や乳製品を使わない和菓子やゼリーを作ってくれています。私にとって嬉しいのは、日曜日は夫が子ども達を連れて夕方まで遊びに行ってくれるのでゆっくりと家事をしたり、昼寝をしたりできることです。子ども達と接する時間は少ないですが、私と子どもの話を聞いてくれ、私より子ども達を理解してくれているようです。

・本人、妻、息子(1歳)
～1年間の育児休暇をとって～

30代

今までは、仕事を優先にしてきましたが、育児休暇をとった今は、一つ一つ行動するのに時間を気にせず、子どもとじっくりと関わることができています。また、次の日の仕事を考えずに子どもと接することができるので、気持ちに余裕ができ、ゆったりとした子育てができています。お母さんのおっぱいには、父親がいくら関わりを深くしてもかきません。お父さんが子どもに甘くなるのは、かかわる時間が少ない分せめて仕事から疲れて帰った時ぐらいは、子どもとは楽しく遊びたいと思うからではないかと思います。
育児休暇が明け仕事に復帰した時、子どもとじっくり関わった経験は、きっと生かされるし、自分の子育ての信念はぶれないと思っています。

じいちゃんばあちゃんも応援すっばい！

おじいちゃん・おばあちゃんの知恵袋を生かして若い人の子育て支援ができるといいですね。（60代女性）
昔は男子厨房に入らずの言葉通り、食事・育児は女性専門の様に思ってた前だった。我が家では男女差は感じない。夫は掃除も上手で自分の仕事として毎日している。（70代女性）

団体からの男女共同参画関連事業のお知らせ（9月～10月）

日程	事業名	内容	主催
9/10(水)13:30 北方支所	韓国事情と佐賀の相談の現状	講師：甲木京子さん (アバンセ事業部長)	ひとひとネット 武雄
9/27(土)13:00 武雄市文化会館	女性総合相談について韓国との交流	講師：金文淑さん (釜山女性政策連帯会長)	山内女性ネット ワークの会
10/19(日)10:00 長助窯(山内町)	わくわく体験“ファミリークッキング”	野外でのピザ作り体験等 参加料：200円	北方町女性ネット ワークの会「スマイル」
10/21(火)19:30 北方公民館	心と心の講演会	講師：吉牟田美代子さん (活水女子大学教授)	